

第9回「ミニ観察会」実施概要

【実施日時】令和4年（2022）9月10日（土）19:30～9月11日（日）5:30

【実施場所】有峰ビジターセンター北側

【天候】曇（霧発生）→晴れ

【気温】22.9℃→18.7℃

【月齢】13.8(中潮)→14.8(大潮) ○中秋の名月

有峰ハウスに宿泊した3家族のご依頼でミニ観察会を実施しました。参加者は、大人5人、小人3人の合計8人。9月10日は中秋の名月です。予定通り19:30から「ミニ観察会」を開催しました。開催に先立ち、マスク着用、検温やアルコール消毒などコロナ対策を励行しながら、21:30過ぎまで実施しました。その後、翌朝5:30までライトトラップを継続しました。今回のミニ観察会の目的は、参加者全員で飛来する生物（主に昆虫類）を観察・記録し、有峰の生物と触れ合い、楽しむこと！です。

最初に、霜鳥主任指導員より有峰ダムや有峰の歴史、自然（動物や昆虫）を含めた有峰森林文化村の概要を子供達にも分かるように説明、次に、灯火採集法について説明後、北口に回り、20時より「ミニ観察会」をスタートしました。前回同様、飛来した蛾類を同定しやすいように有峰版ミニ蛾類図鑑（過去2週間にライトトラップに飛来した蛾類の主な科別種別写真付き図鑑）を準備しました。集虫用の白幕には、既に数種の昆虫類が飛来していました。子供達は、飛来している昆虫類に興味津々です。有峰版ミニ蛾類図鑑やビジターセンター所蔵の昆虫図鑑を片手に、昆虫類を親子で同定しながら、科名、種名、雌雄別、飛来時間帯を用意した記録簿に記入していきました。図鑑に出ている蛾類が飛来すると、嬉しそうに親やスタッフに知らせてくれます。今年も有峰で大発生しているマイマイガの生態や天敵について説明を加えました。満月の時は、灯火の輝度が月光に負けてしまうのか、昆虫の集まりが悪いと言われています。残念ながら「ミニ観察会」の時間帯には8月15日の「ミニ観察会」と比較し、飛来した蛾類の数、種数とも少なく、期待したクワガタムシ、ヤマユガ科の大型蛾種などは飛来しませんが、終了時間間近の21:25には、ヒゲナガカミキリの♂が飛来し、一斉に歓声が上がりました。途中、飛来した蛾種、カメムシ類、カマキリモドキ、クサカゲロウ、アワフキムシ類やトビケラ類の生態について説明を加えました。ヒトツメカギバの食餌植物はミズキ（クマノミズキ）で、有峰にも生育しています。参加したご家族全員に有峰の昆虫類の多様性を観察、体験いただきました。今後もこの企画に参加戴くことを期待しています。

【参考文献】

- 1) 福田晴夫他：昆虫の図鑑 採集と標本の作り方/南方新社
- 2) 富山県昆虫同好会編：有峰の昆虫相/有峰の自然別冊（昭和56年7月）
- 3) 岸田泰則著：日本蛾類標準図鑑Ⅱ/学研
- 4) 井上 寛他：原色昆虫大図鑑（蛾・蝶編）/北隆館
- 5) 川合 禎次、谷田 一三共編：日本産水生昆虫 科・属・種への検索
- 6) 養老猛司他監修：ぼくらの昆虫採集/株式会社デコ

表1 飛来した昆虫類一覧

科名	種名	飛来頭数	飛来時間帯
シャクガ	チャマダラエダシヤク	♀1	20:40
	ミスジシロエダシヤク	♂1	21:00
ヒトリガ	ヨツボシホソバ	♂1	20:35
ヤガ	ヒメキンガ	♀2	20:29～21:25
	ゴマシオキシタバ	♀1	20:39
	カラストウ	♀1	21:20
	ヨシノキシタバ	♀1	21:14
カギバ	ヒツメカギバ	♀1	21:00
	キンモンカギバ	♀1	20:37
ツトガ	マエアカスカシノメイガ	♂1 ♀2	20:24～21:30
トンボ	アキアカネ	♂1 ♀1	20:17～20:45
カマキリモドキ	カマキリモドキ	♂1 ♀2	20:15～20:50
ヒゲナガカワトビケラ	ヒゲナガカワトビケラ	♀1	20:21～21:10
トビケラ	ムラサキトビケラ	♂1	20:52
アワフキムシ	シロオビアワフキ	♂6 ♀6	20:10～21:35
クサカゲロウ	クサカゲロウ	♂1	20:20
カMEMシ	ツノアオカMEMシ	♂5 ♀3	20:00～21:20
カミキリムシ	ヒゲナガカミキリ	♂1	21:25



有峰森林文化村について説明中の霜鳥主任指導員



飛来昆虫説明中の霜鳥主任指導員



お月見しながら観察中の参加者



飛来昆虫記録中の参加者



クサカゲロウ♂



ヒツメカギバ♀